

令和5年度

全国体力・運動能力、運動習慣等調査

釧路市児童生徒の傾向（概要）

文部科学省（スポーツ庁）では、令和5年12月に、今年度実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を公表しました。

この調査において、全国的に男子は増加、女子は横ばいもしくは減少しています。今年度の釧路市の結果を全国の結果と比較すると、小学校は全国平均を上回り、中学校は全国平均を下回る結果となりました。

また、体格の調査では、肥満傾向の子供の割合が全国平均と比べて高い結果となっています。

目 次

令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査実施要領	1
1. 小学校第5学年 実技に関する調査結果	2
2. 小学校第5学年 児童に対する調査—体格と肥満度の状況	2
3. 小学校第5学年 児童質問紙調査	
(1) 運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか	3
(2) 中学進学後、授業以外でも運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか	4
(3) 1週間における、体育の授業以外での運動やスポーツの合計時間は何時間くらいですか	4
(4) 体育の授業は楽しいですか	5
(5) 地域のスポーツクラブ（スポーツ少年団や習いごとをふくむ）に入っていますか	6
4. 小学校第5学年 学校質問紙調査	
(1) 体育の授業以外で、体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか	7
(2) 児童の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定していましたか	7
(3) 授業の目標（目当て・ねらい等）を児童に示す活動を取り入れていますか	7
5. 中学校第2学年 実技に関する調査結果	8
6. 中学校第2学年 生徒に対する調査—体格と肥満度の状況	8
7. 中学校第2学年 生徒質問紙調査	
(1) 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか	9
(2) 中学卒業後、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか	10
(3) 1週間における、保健体育の授業以外での運動やスポーツの合計時間は何時間くらいですか	10
(4) 保健体育の授業は楽しいですか	11
(5) 学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか	12
8. 中学校第2学年 学校質問紙調査	
(1) 体育の授業以外で、体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか	13
(2) 生徒の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定していましたか	13
(3) 授業の目標（目当て・ねらい等）を生徒に示す活動を取り入れていますか	13
9. 全国体力・運動能力実技に関する釧路市の平均値の経年数値	14
10. 児童生徒質問紙 体格に関する釧路市の平均値の経年数値	14
11. 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果のまとめ	15

令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査実施要領

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が、自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査の対象とする児童生徒

- ・小学校、義務教育学校前期課程第5学年全員 ・中学校第2学年、義務教育学校第7学年全員

3. 調査事項

(1) 児童生徒に対する調査

ア 実技に関する調査（以下、「実技調査」という。測定方法は新体力テストと同様。）

(ア) 小学校調査では、以下の種目を実施する。

(8種目) 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(イ) 中学校調査では、以下の種目を実施する。

(8種目) 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子1500m、女子1000m）・20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ（※持久走か20mシャトルランから選択）

イ 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査（以下「児童生徒質問紙調査」という。）

(2) 学校に対する質問紙調査

子供の体力向上に係る取組等に関する質問紙調査（以下「学校質問紙調査」という。）

4. 調査期間

令和5年4月～7月

5. 今年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の調査参加校ならびに参加者数

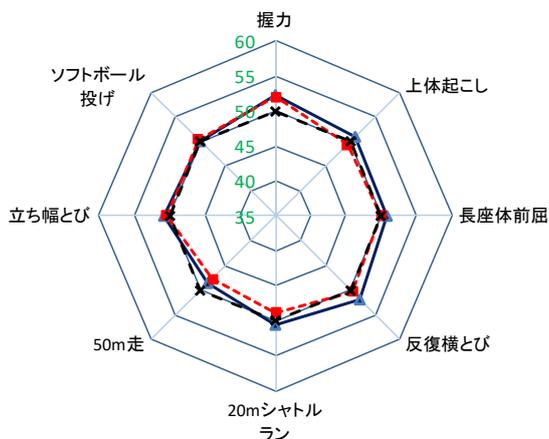
区 分	調査校(小学校)		調査校(中学校)	
	児童数	学校数	生徒数	学校数
釧路市	997人	26校	1,107人	15校
北海道	36,976人	963校	34,605人	597校
全 国	1,003,155人	18,918校	962,917人	10,021校

6. 調査結果に関する注意事項

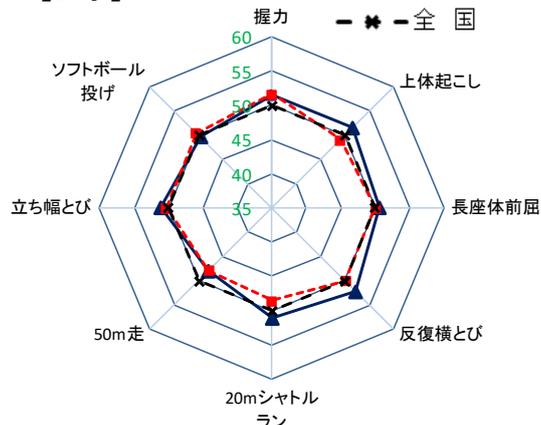
- (1) 報告書に掲載している数値は、元の数値を四捨五入して示している。
- (2) 集計結果における百分率は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までで示しているため、百分率の合計が100%にならないことがある。（複数回答を除く）

1. 小学校第5学年 実技に関する調査結果

※全国を50とした時の偏差値（T得点）をレーダーチャートで表示
【男子】



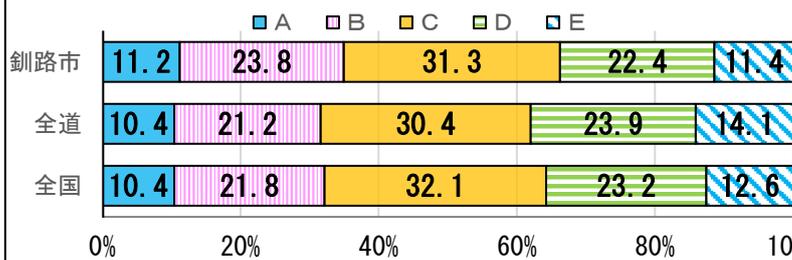
【女子】



(網掛けは、全国平均を超えている種目)

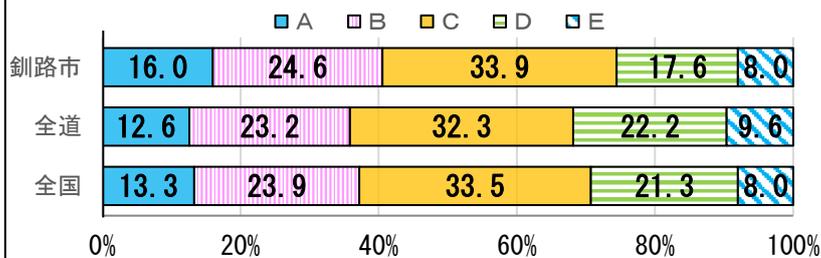
	種目別平均								体力合計点
	握力 (kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	
釧路市	17.03	19.68	34.56	42.21	48.07	9.64	152.91	20.54	53.27
北海道	16.89	18.63	33.97	40.91	44.34	9.74	152.01	20.91	52.23
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59

総合評価の割合



	種目別平均								体力合計点
	握力 (kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	
釧路市	16.60	18.95	38.98	40.48	38.59	9.91	146.93	13.07	55.08
北海道	16.69	17.58	38.48	38.83	34.32	9.91	144.94	13.47	53.77
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

総合評価の割合



2. 小学校第5学年 児童に対する調査—体格と肥満度の状況

【男子】

	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長 (cm)	体重 (kg)	肥満 (%)	正常 (%)	痩身 (%)
釧路市	139.95	37.45	25.0	72.7	2.4
北海道	140.03	37.03	20.4	77.2	2.3
全国	139.61	35.35	13.7	83.5	2.8

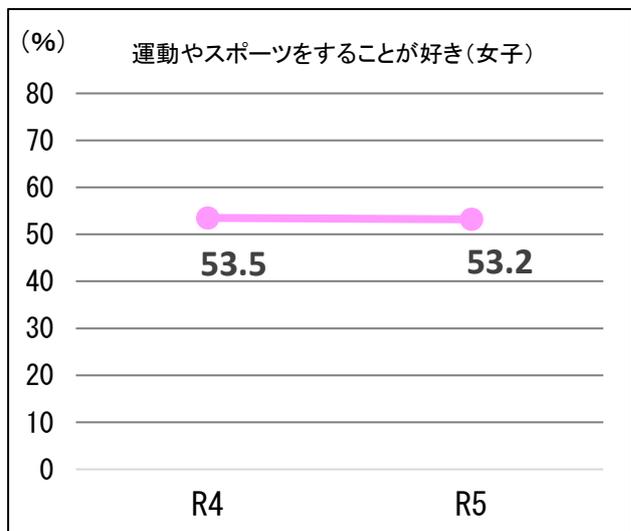
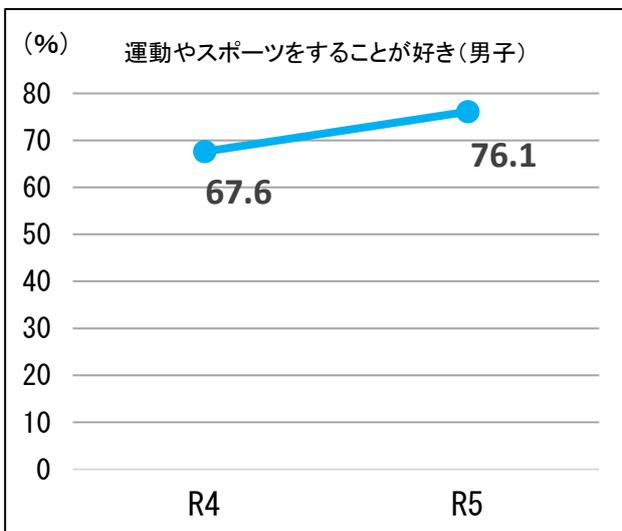
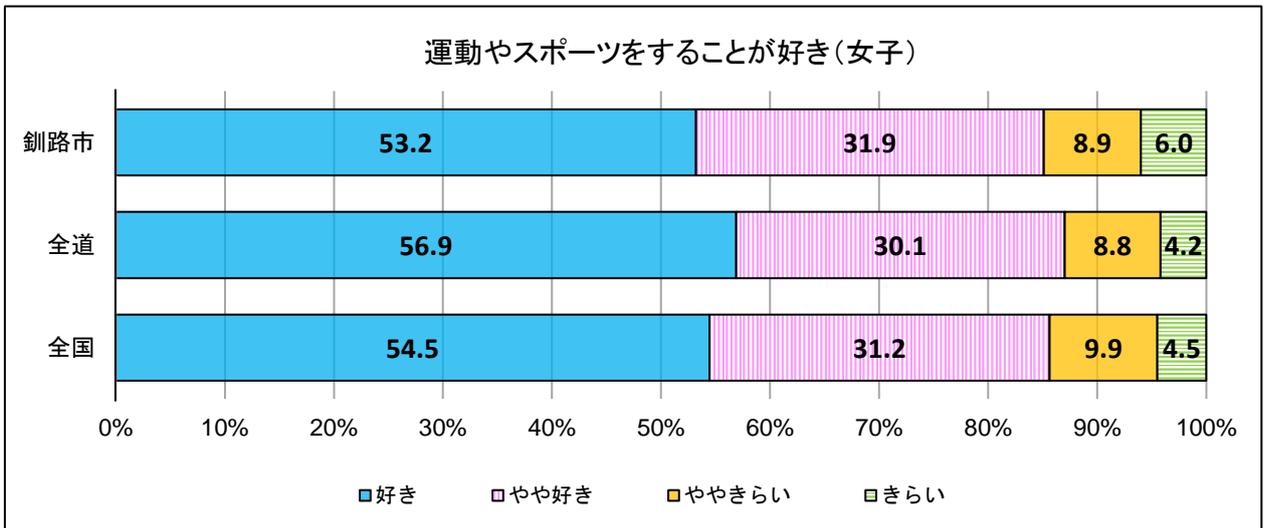
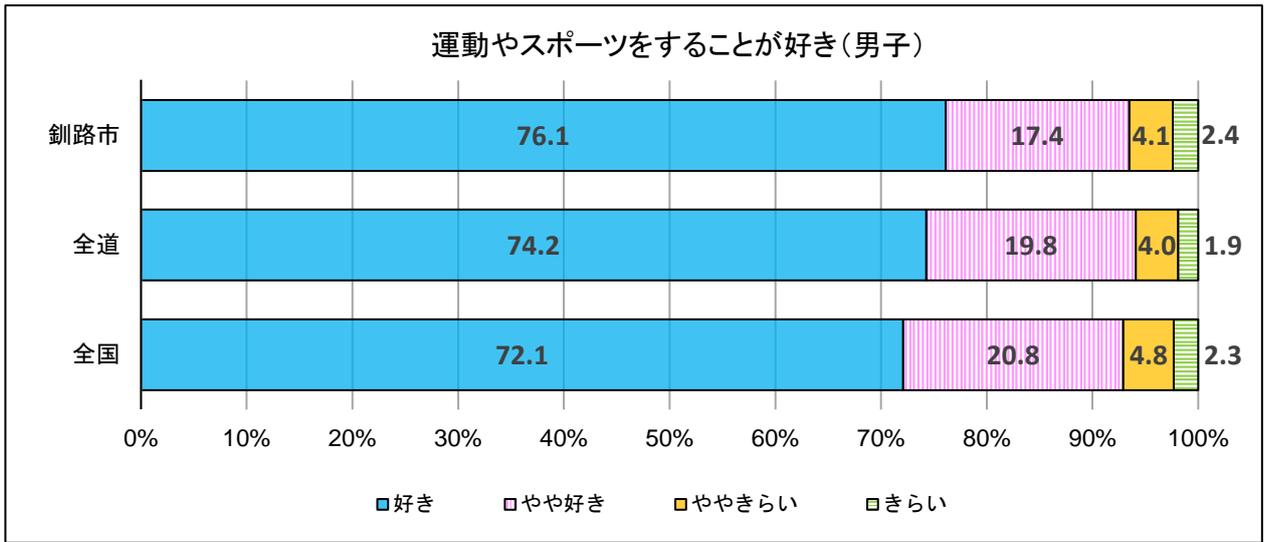
【女子】

	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長 (cm)	体重 (kg)	肥満 (%)	正常 (%)	痩身 (%)
釧路市	141.49	36.17	14.4	83.8	1.9
北海道	141.92	36.57	14.0	83.1	3.0
全国	141.26	35.24	9.8	87.4	2.9

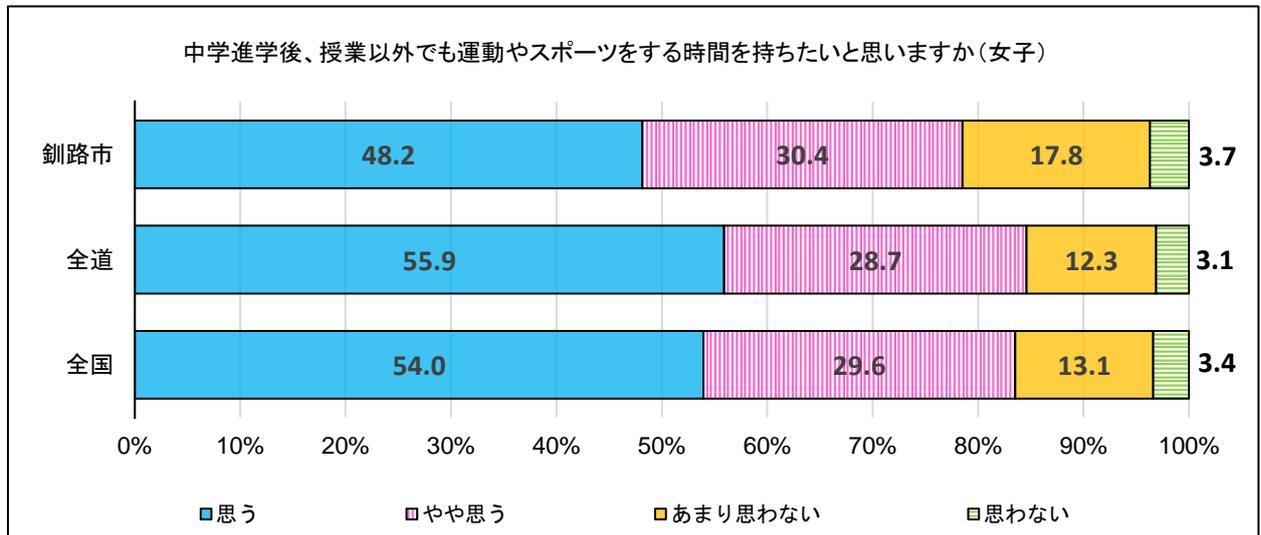
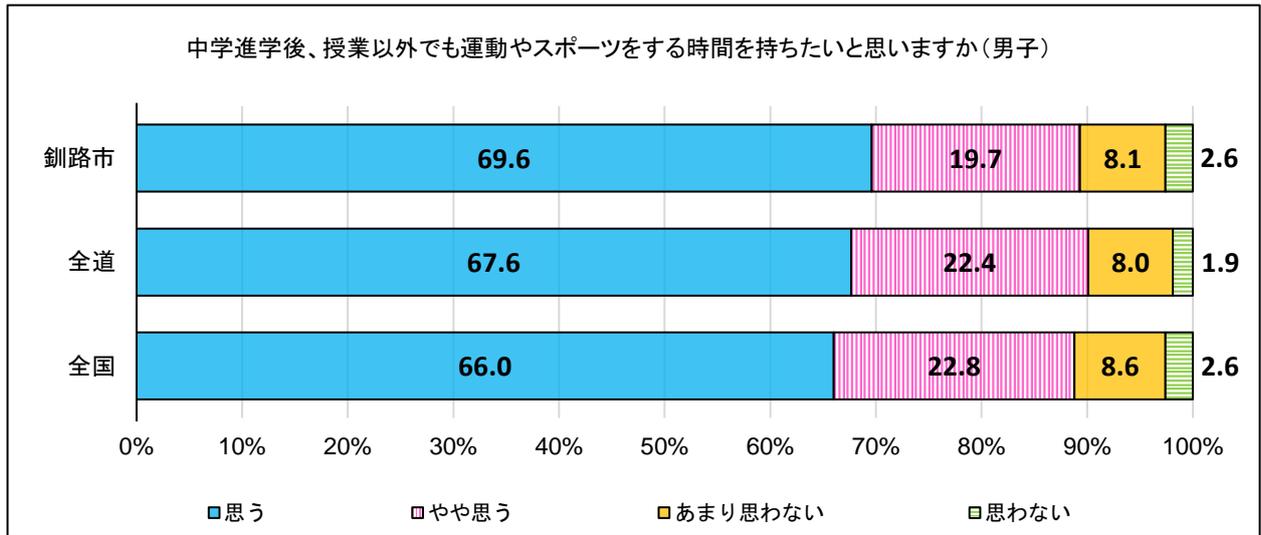
3. 小学校第5学年 児童質問紙調査

○児童質問紙の質問項目の中から、釧路市の児童の傾向があらわれているものを取り上げた。

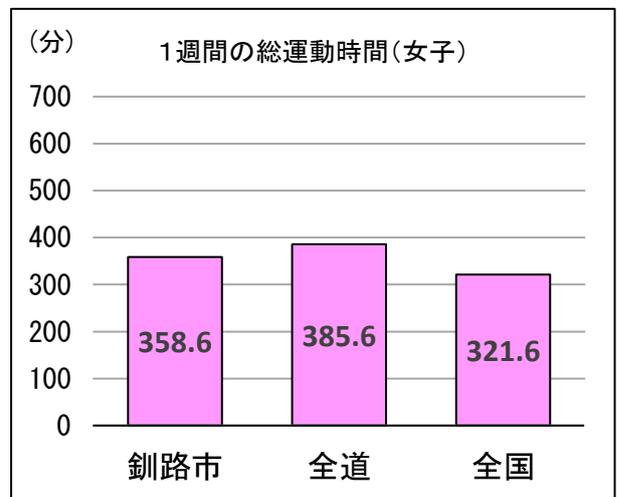
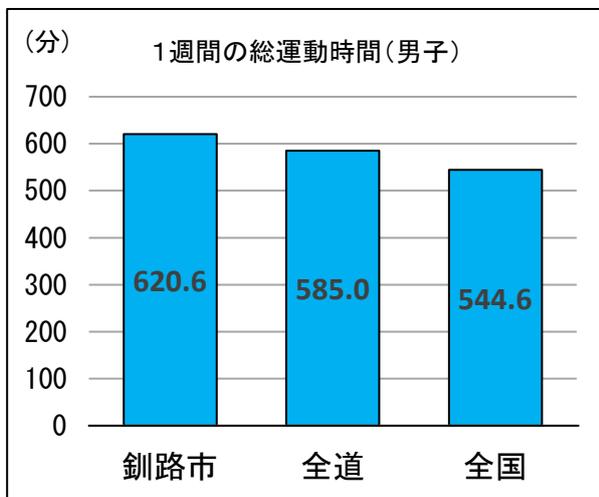
(1) 運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか



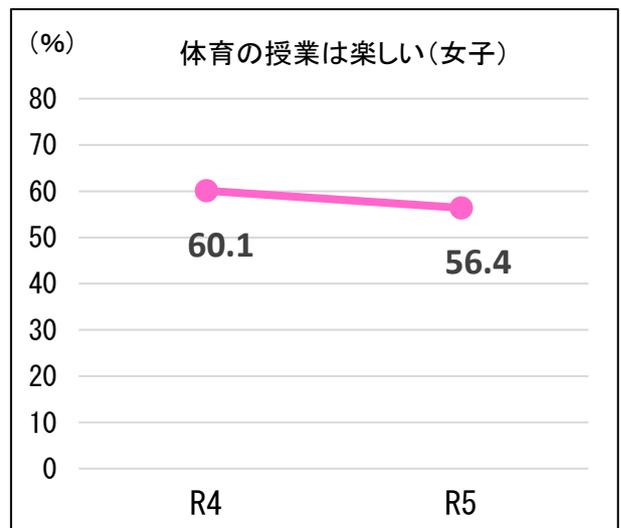
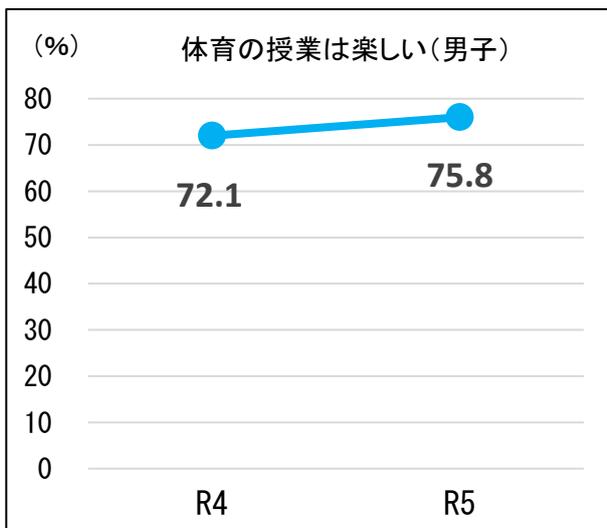
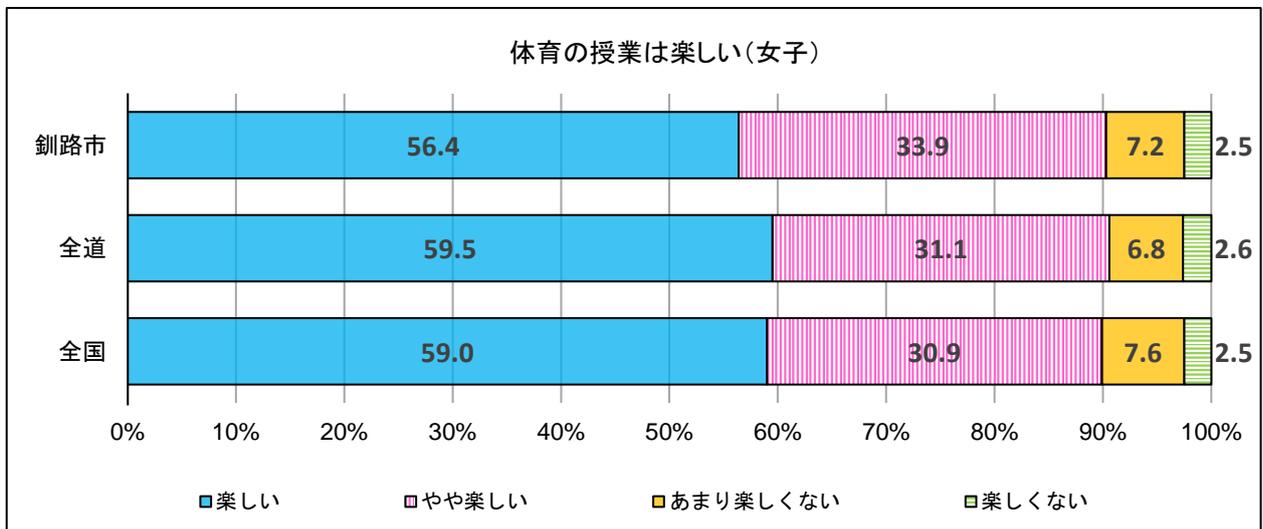
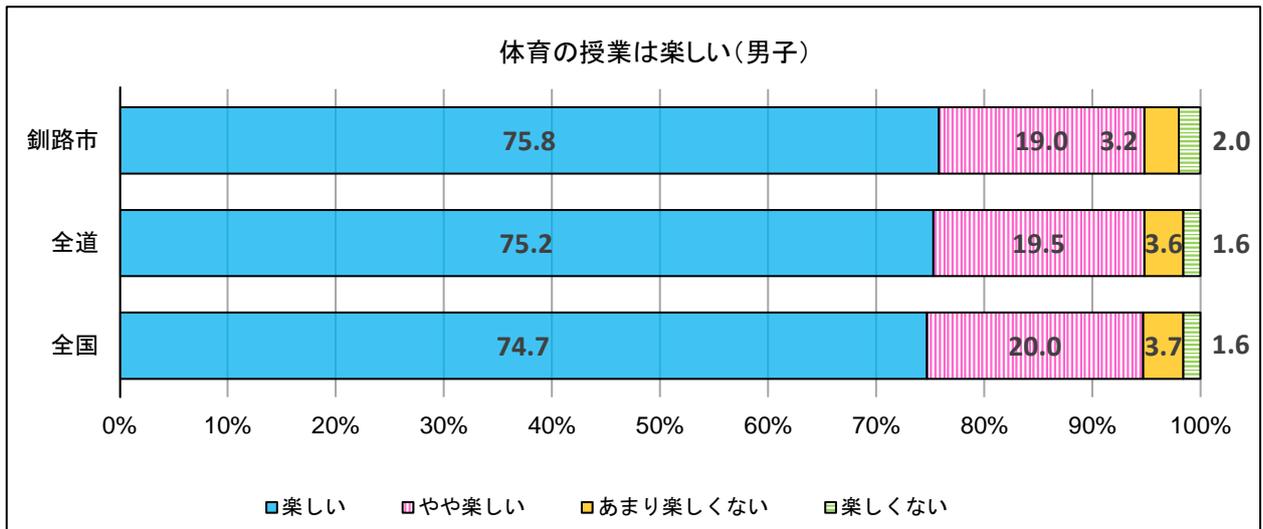
(2) 中学進学後、授業以外でも運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか



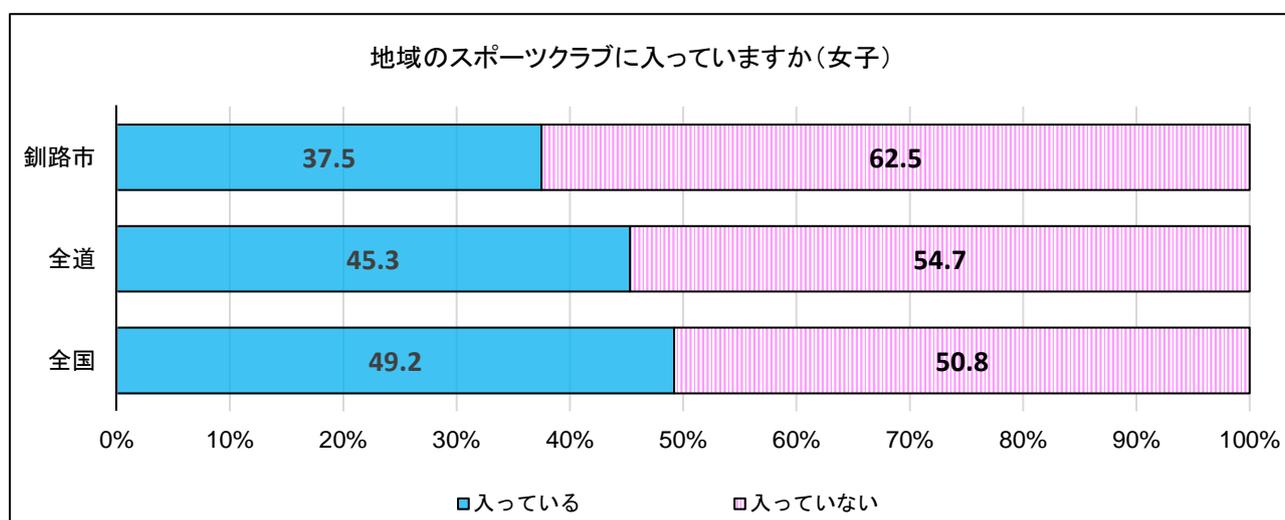
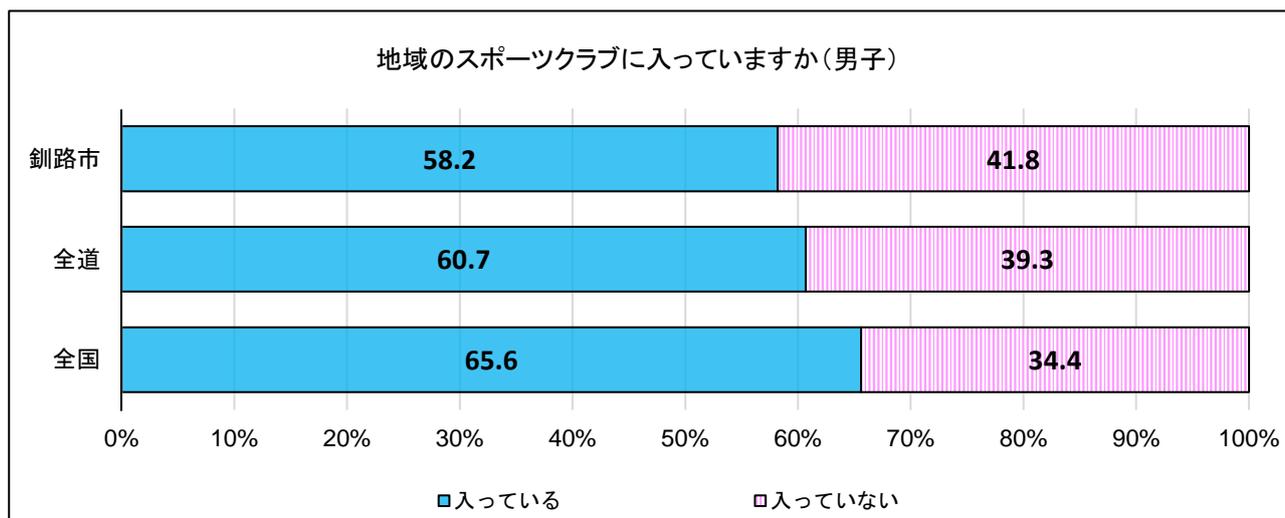
(3) 1週間における、体育の授業以外での運動やスポーツの合計時間は何分間くらいですか



(4) 体育の授業は楽しいですか



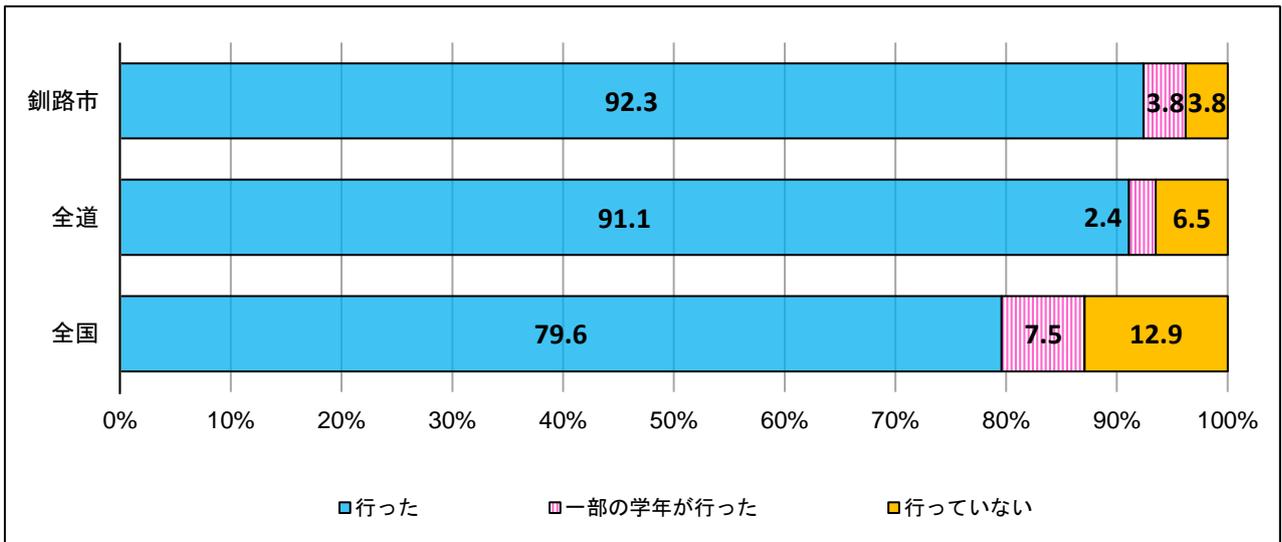
(5) 地域のスポーツクラブ（スポーツ少年団や習いごとをふくむ）に入っていますか



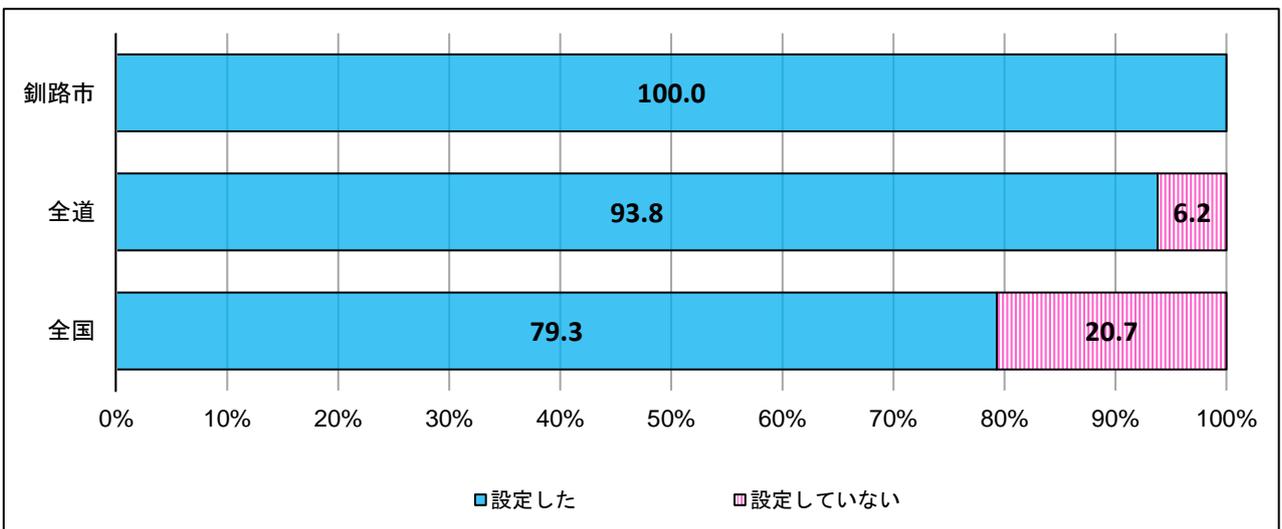
4. 小学校第5学年 学校質問紙調査

○学校の体力向上に関する取組の質問項目の中で、釧路市の状況があらわれているものを取り上げた。

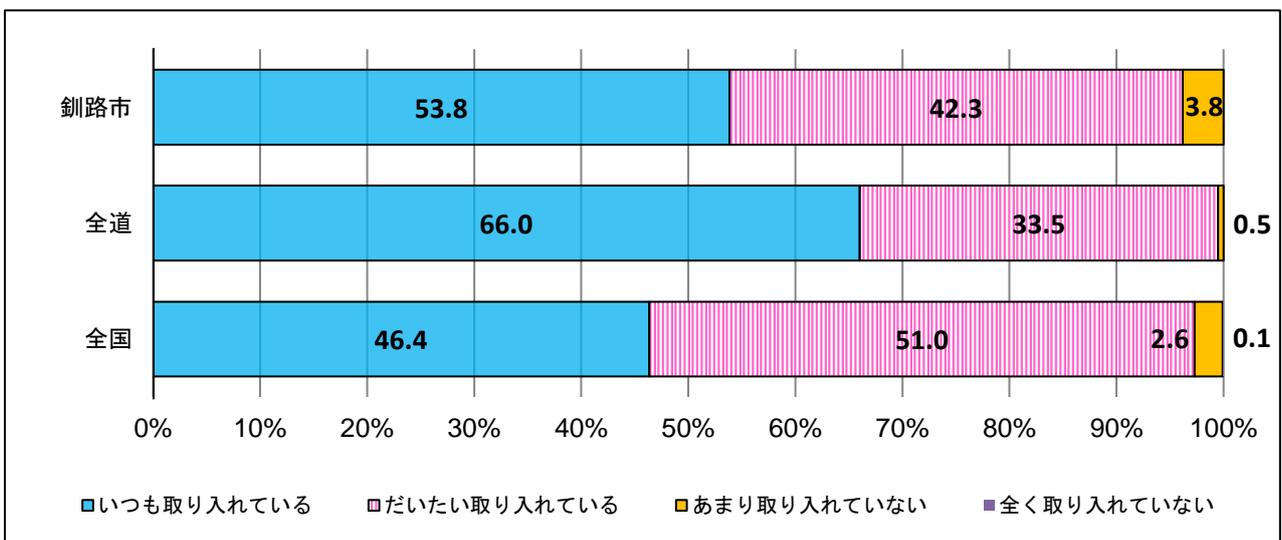
(1) 体育の授業以外で、体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか



(2) 児童の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定していましたか



(3) 授業の目標（目当て・ねらい等）を児童に示す活動を取り入れていますか

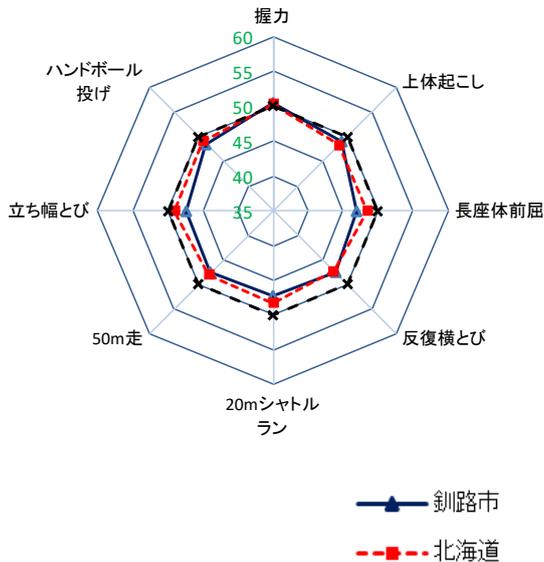


5. 中学校第2学年 実技に関する調査結果

(網掛けは、全国平均を超えている種目)

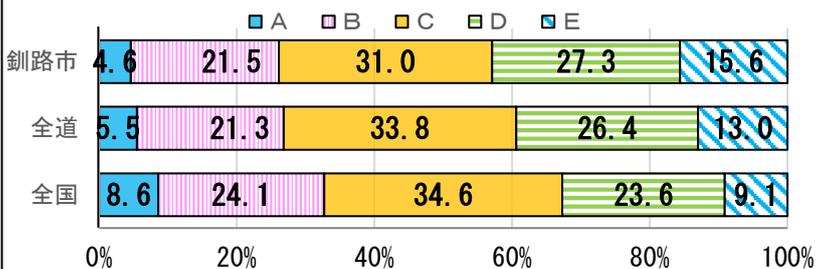
※全国を50とした時の偏差値(T得点)をレーダーチャートで表示

【男子】

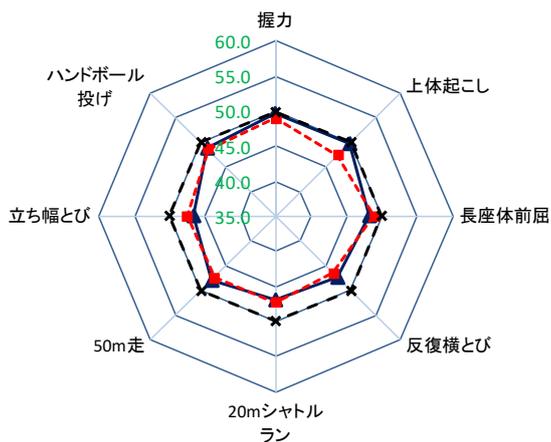


	種目別平均									体力合計点
	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	持久走(秒)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	
釧路市	29.39	25.17	40.73	49.14	448.35	71.12	8.24	189.48	19.52	38.31
北海道	29.24	24.82	42.52	48.89	427.95	73.61	8.20	193.88	19.87	39.36
全国	29.02	25.82	44.16	51.22	409.02	78.07	8.01	197.02	20.40	41.32

総合評価の割合

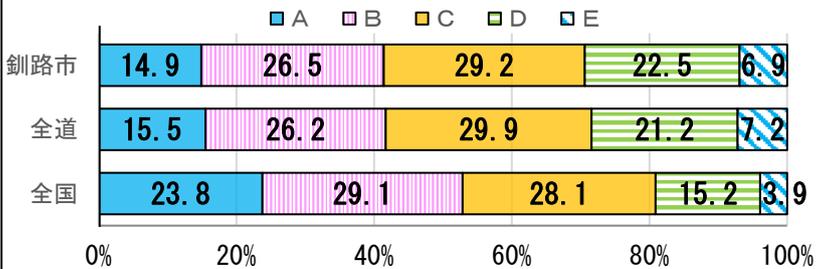


【女子】



	種目別平均									体力合計点
	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	持久走(秒)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	
釧路市	23.01	21.40	44.27	43.61	335.90	44.75	9.15	157.55	11.89	43.67
北海道	22.70	20.09	45.06	43.09	329.11	45.49	9.18	159.99	11.79	43.73
全国	23.15	21.62	46.27	45.65	306.26	50.70	8.95	166.34	12.43	47.22

総合評価の割合



6. 中学校第2学年 生徒に対する調査—体格と肥満度の状況

【男子】

	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	正常(%)	痩身(%)
釧路市	162.01	53.64	18.2	78.9	2.9
北海道	162.22	52.29	14.6	82.3	3.1
全国	161.17	50.22	10.6	86.2	3.2

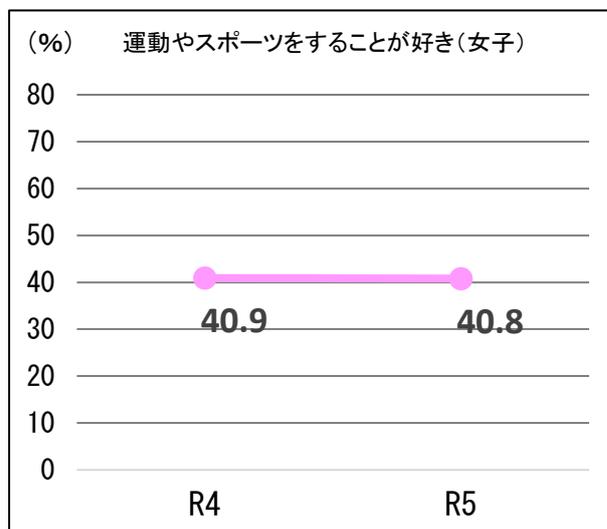
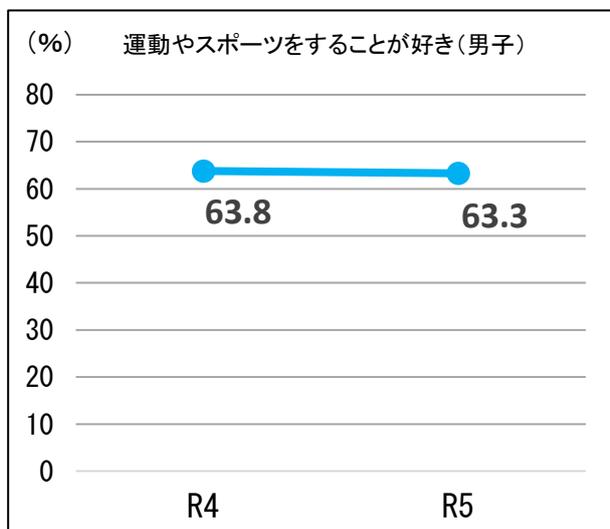
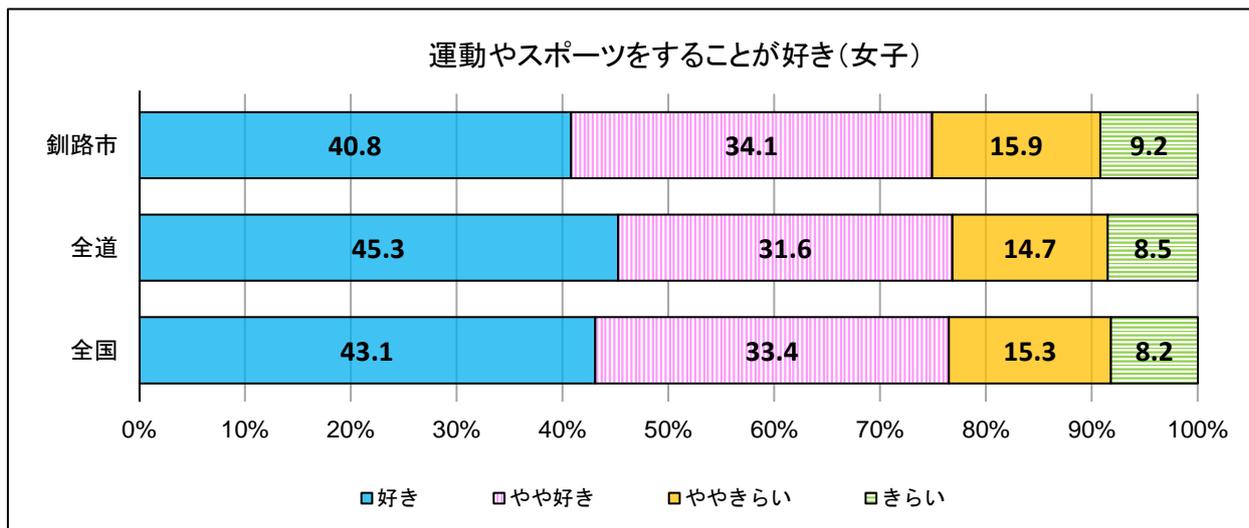
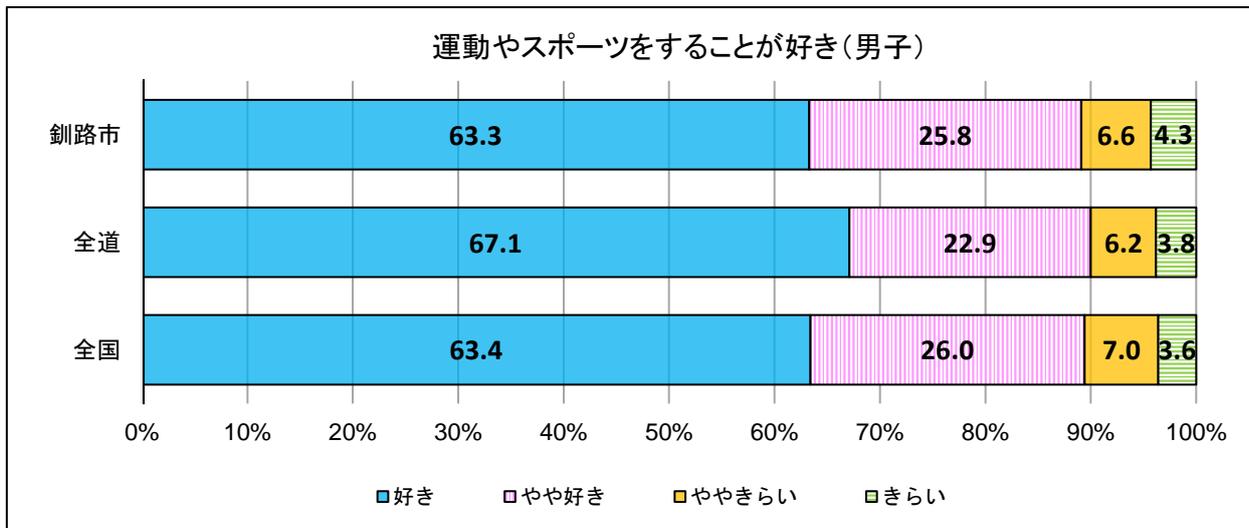
【女子】

	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	正常(%)	痩身(%)
釧路市	154.94	46.87	7.0	88.9	4.0
北海道	155.13	47.44	9.1	87.0	4.0
全国	155.10	46.98	6.3	90.5	3.2

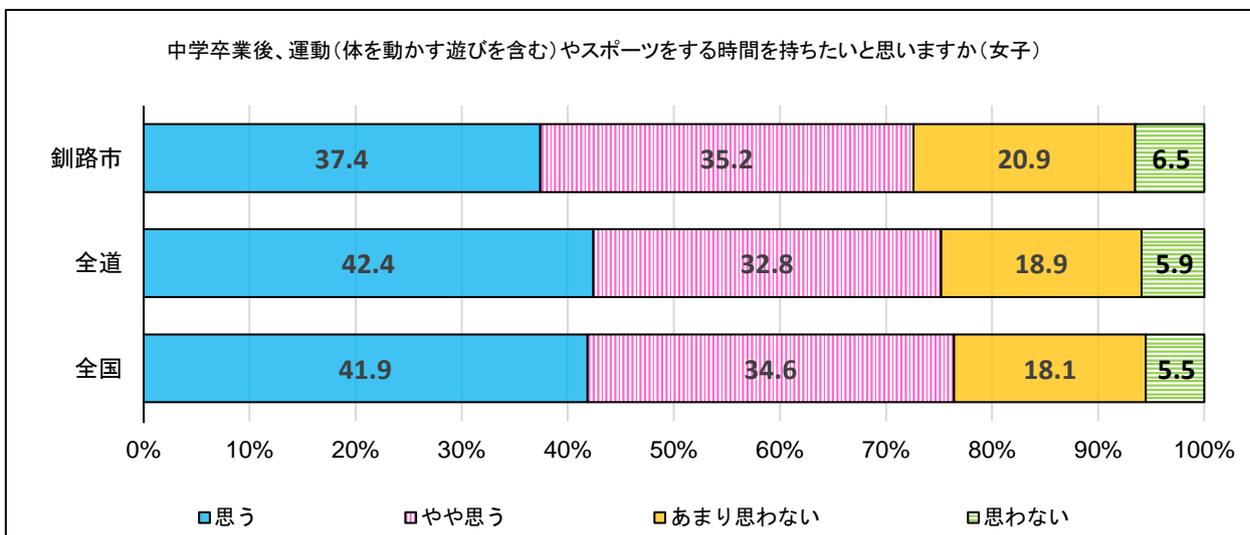
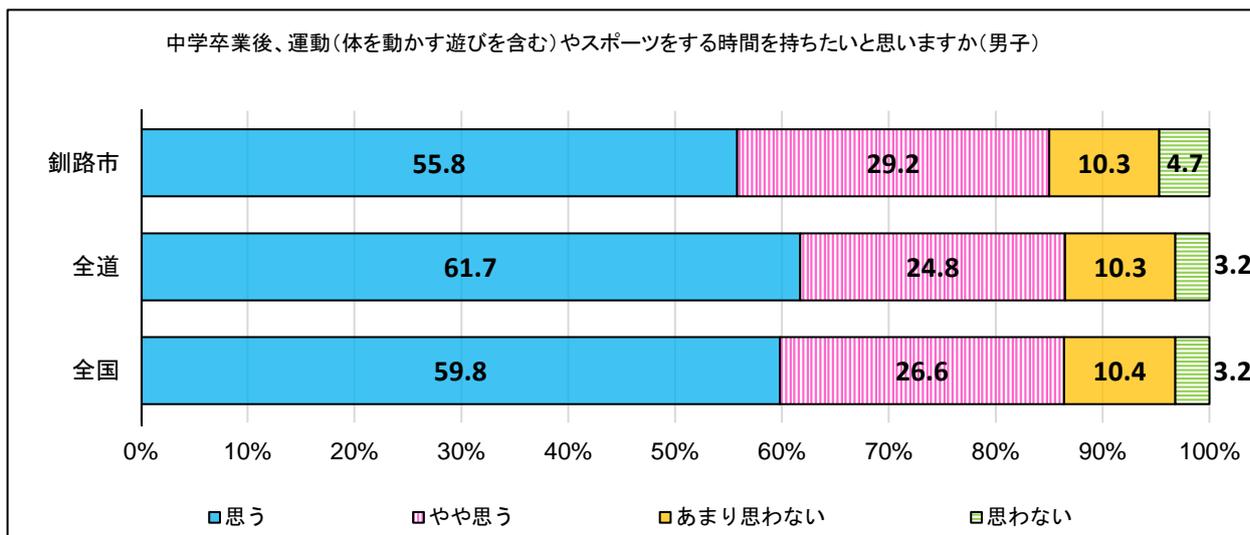
7. 中学校第2学年 生徒質問紙調査

○生徒質問紙の質問項目の中から、釧路市の子供の傾向があらわれているものを取り上げた。

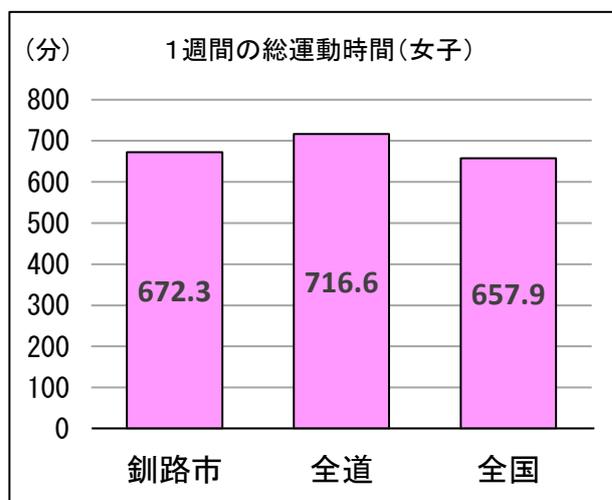
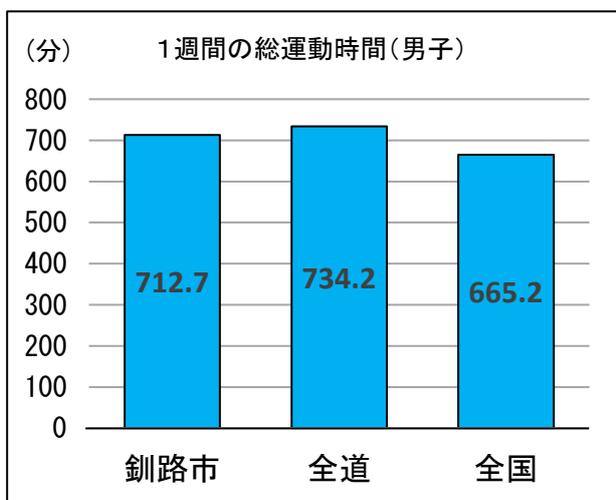
(1) 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



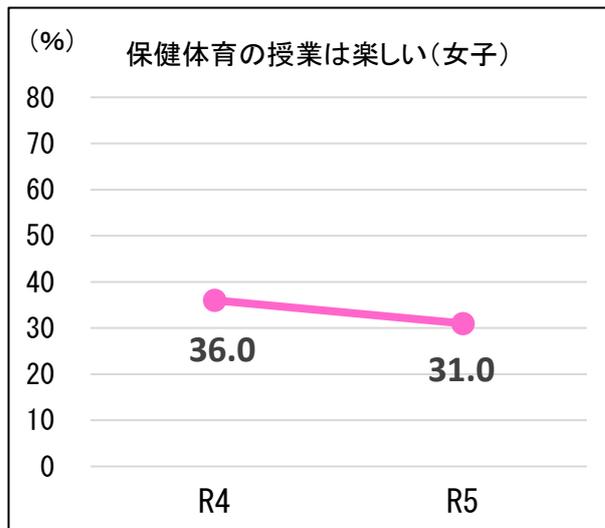
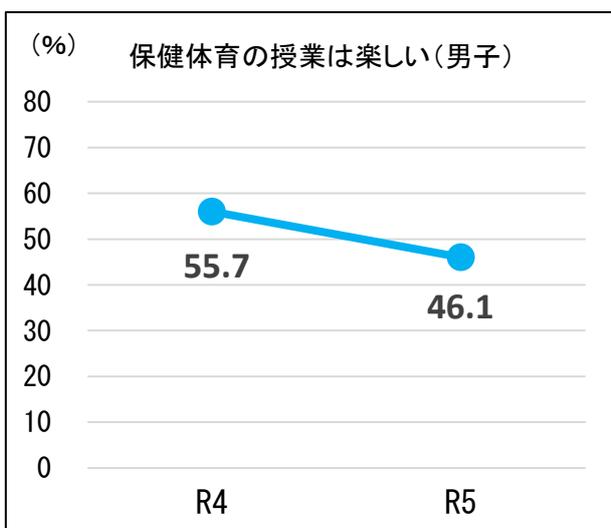
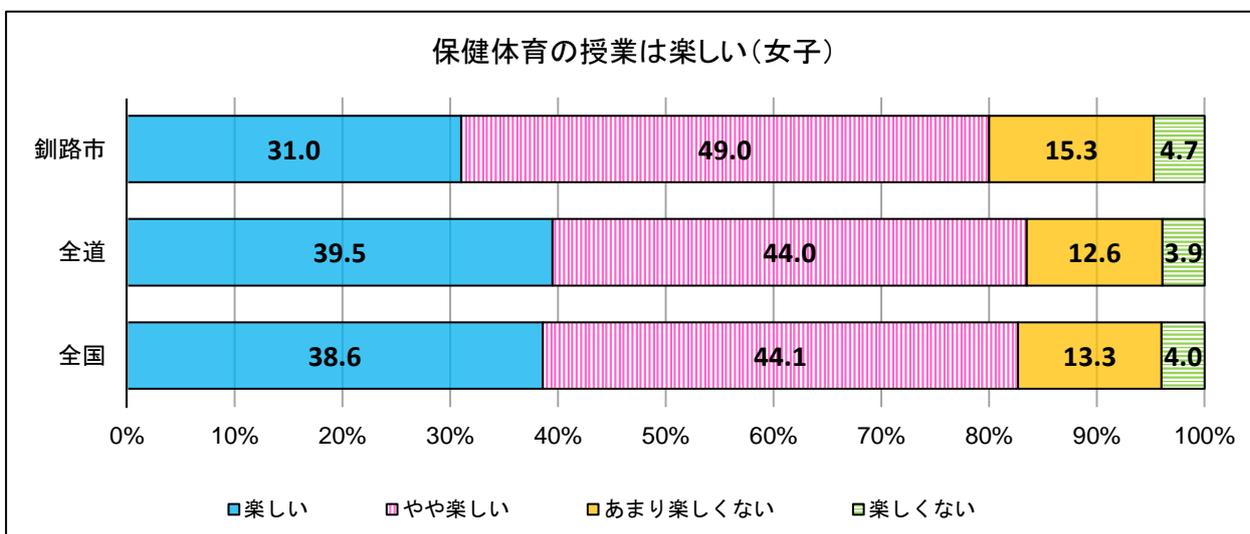
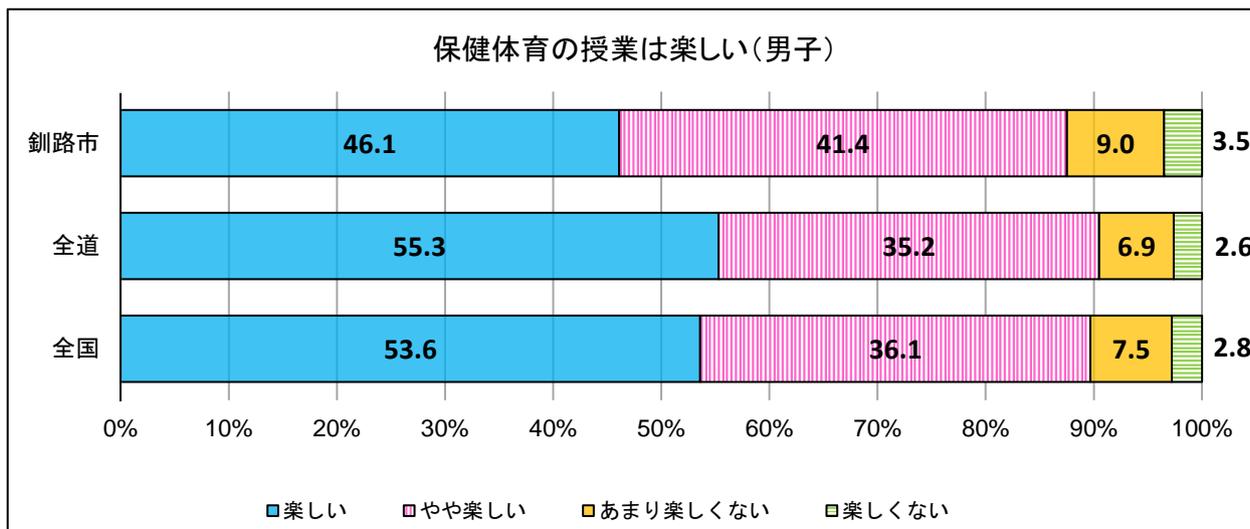
(2) 中学卒業後、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか



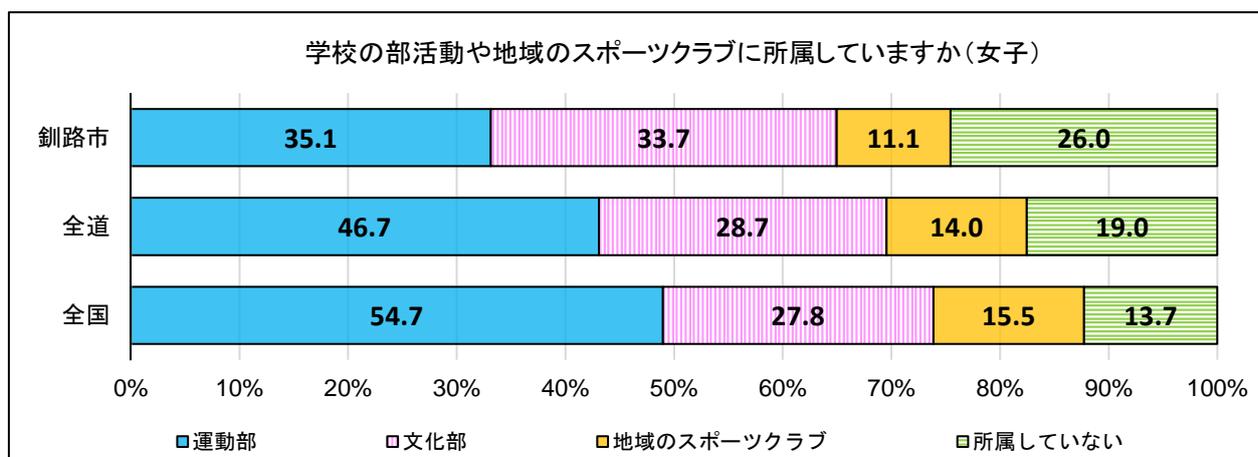
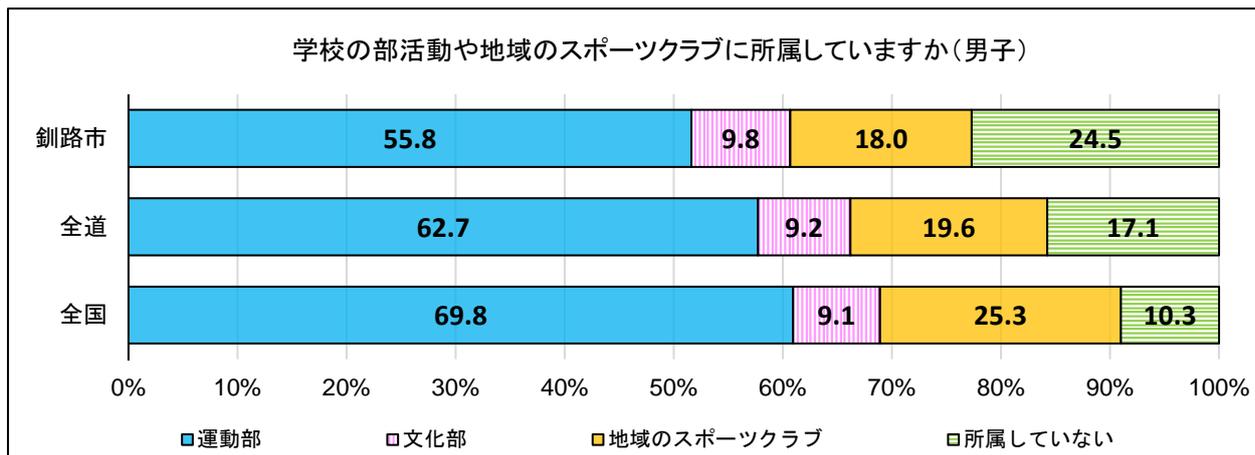
(3) 1週間における、保健体育の授業以外での運動やスポーツの合計時間は何時間くらいですか



(4) 保健体育の授業は楽しいですか



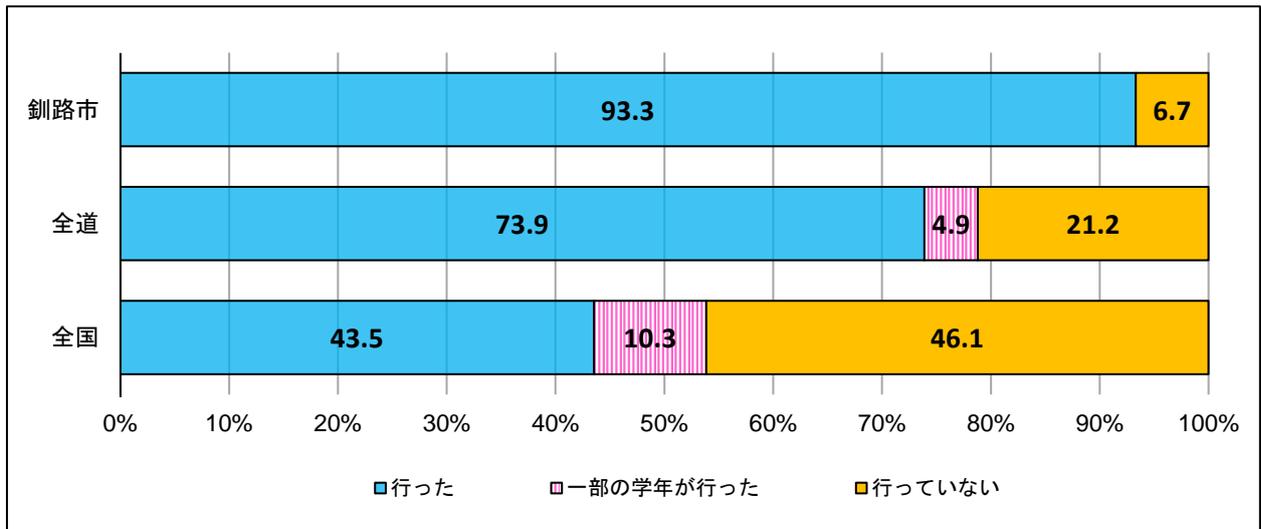
(5) 学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか



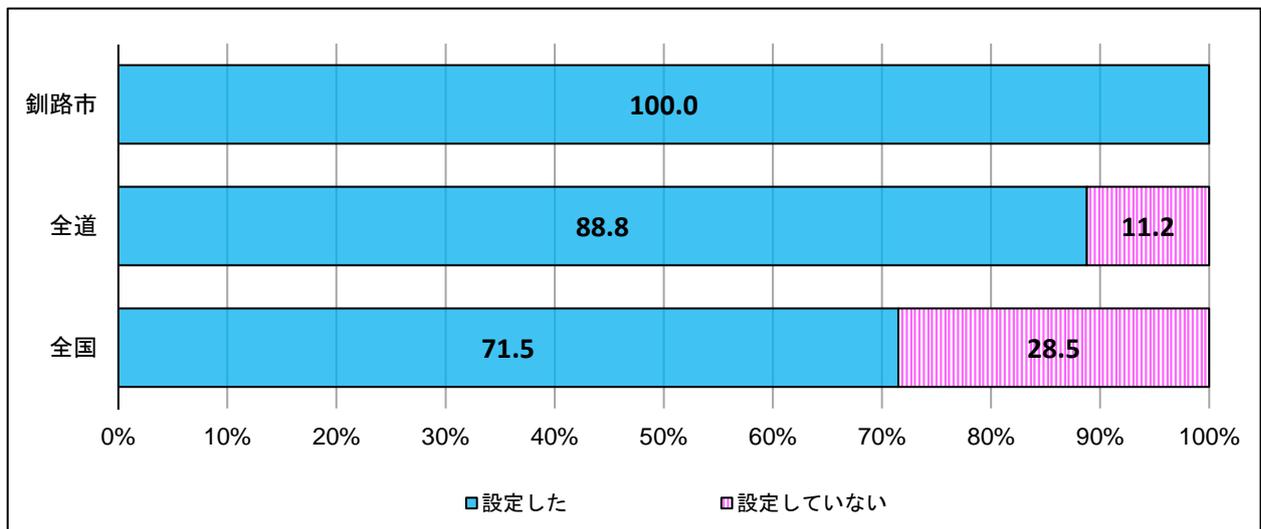
8. 中学校第2学年 学校質問紙調査

○学校の体力向上に関する取組の質問項目の中で、釧路市の状況があらわれているものを取り上げた。

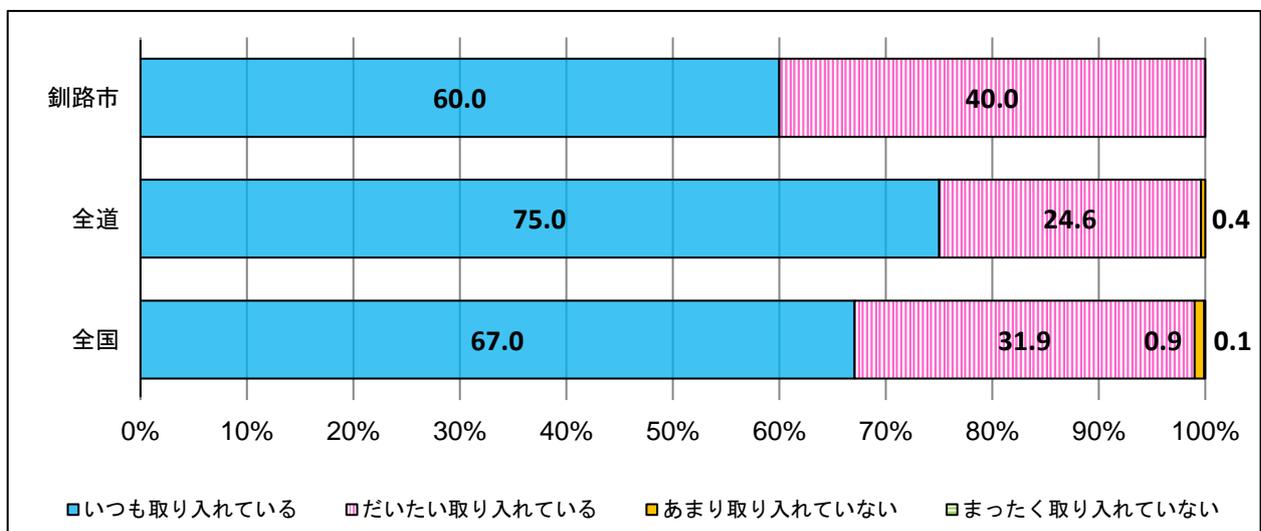
(1) 体育の授業以外で、体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか



(2) 生徒の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定していましたか



(3) 授業の目標（目当て・ねらい等）を生徒に示す活動を取り入れていますか



9. 全国体力・運動能力実技に関する釧路市の平均値の経年数値

【小学校5年生男子】

小5男子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (m)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点
R4 年度	17.16	19.17	34.30	41.61	42.95	9.79	149.97	19.86	52.10
R5 年度	17.03	19.68	34.56	42.21	48.07	9.64	152.91	20.54	53.27
前年度比	-0.13	0.51	0.26	0.60	5.12	-0.15	2.94	0.68	1.17

【小学校5年生女子】

小5女子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (m)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点
R4 年度	16.78	18.77	38.09	40.37	35.65	9.91	145.07	13.62	54.59
R5 年度	16.60	18.95	38.98	40.48	38.59	9.91	146.93	13.07	55.08
前年度比	-0.18	0.18	0.89	0.11	2.94	0.00	1.86	-0.55	0.49

【中学校2年生男子】

中2男子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (m)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点
R4 年度	29.77	26.79	43.44	50.79	436.66	74.20	8.21	194.47	19.25	39.81
R5 年度	29.39	25.17	40.73	49.14	448.35	71.12	8.24	189.48	19.52	38.31
前年度比	-0.38	-1.62	-2.71	-1.65	11.69	-3.08	0.03	-4.99	0.27	-1.50

【中学校2年生女子】

中2女子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (m)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点
R4 年度	23.27	22.28	44.77	44.62	322.91	46.08	9.10	161.31	11.84	44.65
R5 年度	23.01	21.40	44.27	43.61	335.90	44.75	9.15	157.55	11.89	43.67
前年度比	-0.26	-0.88	-0.50	-1.01	12.99	-1.33	0.05	-3.76	0.05	-0.98

10. 児童生徒質問紙 体格に関する釧路市の平均値の経年数値

【小学校5年生】

小学生	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長 (cm)	体重 (kg)	肥満 (%)	正常 (%)	痩身 (%)
R4 男子	139.68	37.45	22.6	76.1	1.3
R5 男子	139.95	37.45	25.0	72.7	2.4
R4 女子	141.00	36.35	14.4	83.5	2.0
R5 女子	141.49	36.17	14.4	83.8	2.9

【中学校2年生】

中学生	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長 (cm)	体重 (kg)	肥満 (%)	正常 (%)	痩身 (%)
R4 男子	161.47	51.87	16.3	78.5	5.3
R5 男子	162.01	53.64	18.2	78.9	2.9
R4 女子	155.21	47.36	8.7	87.0	4.2
R5 女子	154.94	46.87	7.0	88.9	4.0

11. 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果のまとめ

今年度の調査結果から、釧路市の児童生徒の体力・運動能力は、令和4年度との比較では、全体的に小学校では上昇、中学校では下降している。体力合計点において、小学校では、男女ともに全国平均を上回っている。また、中学校では、男女ともに、全国平均に比べ低い結果となっている。

体格の調査では、小学校において、身長が全国平均を上回っている。また、令和4年度に比べ、小・中学校男子の肥満傾向児の出現率は増加傾向にある。

【小学校】

(1) 実技に関する調査結果

- ① 体力合計点において、男女ともに全国平均を上回っている。
- ② 男女ともに握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とびの5種目で全国平均を上回っている。また、男子はソフトボール投げにおいて全国平均を上回っている。

(2) 体格と肥満度の状況

- ① 男女ともに身長の項目で全国平均を上回っている。
- ② 男女ともに肥満傾向児の出現率は全国平均より高い。

(3) 児童質問紙調査結果

- ① 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きと回答している児童の割合は、男子は全国平均を上回っており、女子は下回っている。令和4年度との比較においては、男子は増加しており、女子は減少している。
- ② 中学進学後、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思うと回答している児童の割合については、男子は全国平均を上回っており、女子は下回っている。
- ③ 1週間における、体育の授業以外での運動やスポーツの合計時間は、男女ともに全国平均を上回っている。
- ④ 体育の授業は楽しいと回答している児童の割合については、男子は全国平均を上回っており、女子は全国平均を下回っている。令和4年度との比較においては、男子は肯定的な回答をした児童の割合が増加しており、女子は減少している。
- ⑤ 学校の運動・部活動や地域のスポーツクラブへの所属については、入っていない（所属していない）と回答した児童の割合が全国平均を上回っている。

(4) 学校質問紙調査結果

- ① 学校質問紙調査において、体育の授業以外での体力・運動能力の向上に係る取組を行った学校の割合は、全国平均を上回っている。
- ② 学校質問紙調査において、児童の体力・運動能力の向上のための目標を設定した学校の割合は、全国平均を上回っている。（全ての学校で設定している）100%
- ③ 学校質問紙調査において、授業の目標（目当て・ねらい等）を児童に示す活動をいつも取り入れている学校の割合は、全国平均を上回っている。

【中学校】

(1) 実技に関する調査結果

- ① 体力合計点においては、男女ともに全国平均を下回っている。
- ② 握力においては男子が全国平均を上回っている。
- ③ 男女ともに、握力以外の種目で全国平均を下回っている。

(2) 体格と肥満度の状況

- ① 男子は身長、体重において全国平均を上回っている。
- ② 男女ともに肥満傾向児の出現率は全国平均を上回っている。

(3) 生徒質問紙調査結果

- ① 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きと回答している生徒の割合は、男女ともに全国平均を下回っている。令和4年度との比較においても男女ともにわずかに減少している。
- ② 中学卒業後、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思うと回答している生徒の割合は、男女ともに全国平均を下回っている。
- ③ 1週間における、保健体育の授業以外での運動やスポーツの合計時間は、男女ともに全国平均を上回っている。
- ④ 保健体育の授業は楽しいと回答している生徒の割合は、全国平均を下回っている。令和4年度との比較においては、男女ともに減少している。
- ⑤ 学校の運動・部活動や地域のスポーツクラブへの所属については、入っていない（所属していない）と回答した生徒の割合が全国平均を上回っている。

(4) 学校質問紙調査結果

- ① すべての生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行った学校の割合は、全国平均を上回っている。
- ② 生徒の体力・運動能力の向上のための目標を設定した学校の割合は、全国平均を上回っている。
- ③ 授業の目標（目当て・ねらい等）を生徒に示す活動をいつも取り入れている学校の割合は、全国平均を下回っている。

生涯にわたって健康を保持増進し、明るく豊かな生活を営むためには、その基盤である体力や心身の健康に関する知識を身に付けるとともに、よりよい生活習慣を形成していくことが大切である。特に、心と体が大きく成長するこの時期に運動習慣を確立することは、子供たちの未来に向けた大きな財産となる。

今年度の体力・運動能力の調査結果における体力の合計点は、全国的に男子は増加、女子は横ばいもしくは減少している。今年度の釧路市の結果を全国の結果と比較すると、小学校は全国平均を上回り、中学校は全国平均を下回る結果となった。特に、中学校では「中学卒業後、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思う」と回答した生徒の割合や、「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合が、全国平均と比べて低い実態が見られる。このことから、中学校では生涯にわたって運動やスポーツに親しむ意欲を育てるために、運動の楽しさや喜びを味わう経験をさせられるよう授業等の工夫・改善を行う必要がある。

令和4年度と比較すると、小学校男子は「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童が増加している。これは、体力・運動能力の向上のために各学校が目標を設定し、これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行うとともに、授業の目標を児童に示す活動を取り入れることで、児童が目的意識をもって運動やスポーツに取り組み、達成感や成就感を味わうことができた成果だと考えられる。小学校女子および中学校男女は「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童生徒が減少しているものの、引き続き各学校が体力・運動能力の向上のための目標を設定し、授業等の工夫・改善を行うことが重要である。

今後も、児童生徒の体力・運動能力の向上には、運動習慣と健康に対する理解はもとより、運動時間を確保し、運動することの楽しさや喜びを味わう機会の創出が求められる。体育・保健体育の授業において、子供たちが運動の魅力に十分に触れる機会を生み出すとともに、授業以外の時間にも、日常的に運動習慣を確立するための学校・家庭・地域全体の取組を進めることが引き続き重要な課題である。